

FC町田ゼルビアのホームゲームで熱中症対策を実施しました。(2025年度)

塩と暮らしを結ぶ運動の協力団体である東京都町田市は、2025年8月16日（土）、同市をホームタウンとするプロサッカーチームであるFC町田ゼルビアのホームゲームにおいて、熱中症対策を実施しました。

町田市では、町田GIONスタジアムのゼルビーランド内に暑さ対策のブースを出展しました。

ブースでは、暑さに対する注意を呼びかけるとともに、熱中症対策に関するクイズにご回答いただいた方が参加できる抽選会を実施し、景品として塩と暮らしを結ぶ運動の塩タブレット、ウチワ、冊子『塩と暮らしのあれこれBOOK』等を、350名の方に提供しました。

当日は、町田市による飲料水の配布イベントや町田市と協定を結んでいる企業による暑さ対策製品の試供等も行われ、全体では約1,000人の方にご来場いただくことができました。

なお、当日の対戦相手はセレッソ大阪でしたが、FC町田ゼルビアが3-0で勝利しました！ サポーターの皆さんにも、塩タブレット等を、応援時の熱中症対策に役立てていただいたことと思います。



FC町田ゼルビアのイベントで熱中症対策のPRをしました。（2019年度）

塩と暮らしを結ぶ運動では、2019年6月23日(日)、東京都町田市の町田市立陸上競技場イベント広場（ゼルビーランド）で開催された「2019年度 熱中症対策ゼルビアキャンペーン」において、塩飴の配布などを行いました。

このイベントは、J2のFC町田ゼルビアと町田市（塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会協力団体）が協働して、サッカーの試合の観戦者に熱中症対策をPRするもので、昨年に引き続き、塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会も町田市のブース運営に協力しました。

町田市のブースでは、熱中症への注意の呼びかけや、ネッククーラーの配布、熱中症に関するクイズなどが実施されました。塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会でも、塩飴や冊子「塩と暮らしのあれこれBOOK」を配布し、また塩イルカの輪投げも行いました。

会場では、ステージでのトークショーやサイン会、飲食屋台の出店、スポーツ体験のイベントなどの様々な催しが行われ、大勢の来場がありました。15時からブースをオープンし、試合開始の18時までに、町田市のブースでは約1,000名の方に、ネッククーラーの配布や熱中症対策の声かけを行いました。その中で、塩と暮らしを結ぶ運動としては塩飴や冊子を約400名の方に配布し、また約200名の方に輪投げにチャレンジしていただきました。

なお、当日の対戦相手はファジアーノ岡山でしたが、1-1で引き分けとなりました。サポーターの皆さんの熱中症対策として、ネッククーラーや塩飴が少しでもお役に立ったならば幸いです。



FC町田ゼルビアのイベントで塩飴の配布などを行いました。（2018年度）

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会では、2018年7月25日(水)、東京都の町田市立陸上競技場イベント広場（ゼルビーランド）で開催された「熱中症対策ゼルビアキャンペーン」において、塩飴の配布などを行いました。

このイベントは、J2のFC町田ゼルビアと町田市（塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会協力団体）が協働して、サッカーの試合の観戦者に熱中症対策をPRするもので、塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会も、町田市のブース運営に協力しました。

町田市のブースでは、熱中症への注意の呼びかけや、クールタオルの配布、熱中症に関するクイズ、マイボトル持参の方への麦茶の無料給水などが実施されました。塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会でも、塩飴やウチワを提供し、合わせて配布しました。また、小学生以下のお子様を対象に、塩イルカの輪投げも行いました。

会場では、ステージでのトークショーや飲食屋台の出店、お子様向けのアトラクションなど様々な催しが行われ、大勢の来場がありました。16時30分からブースをオープンし、試合開始の19時までに、町田市のブース全体では約900名の方に、クールタオルの配布や声かけを行いました。その中で、塩と暮らしを結ぶ運動としては塩飴やウチワを約500名の方に配布しました。また、約100名のお子様に、輪投げにチャレンジしていただきました。

なお、当日の対戦相手は京都サンガF.C.でしたが、2-1でホームのFC町田ゼルビアが勝利しています。サポーターの皆さんの応援に、クールタオルや塩飴が少しでもお役に立ったならば幸いです。

